

# セクション 1

## はじめに

### 本セクションのトピック

- 商用車 (Commercial Motor Vehicle, CMV)
- 商用車用運転免許 (Commercial Driver License, CDL) および商用車用仮運転免許 (Commercial Learner Permit, CLP) クラスの免許、
- 承認事項、および制限事項
- 商用車用運転免許および商用車用仮運転免許の要件
- 商用車用運転免許試験
- バス運転免許用の追加要件
- 運転免許の取り消し
- 商用車用運転免許に関する他の規則
- 国際自動車登録方式と国際燃料税合意

### 1.1 – CMV

以下のいずれかの CMV を運転するには、CDL (商用車用運転免許) または CLP (商用車用仮運転免許) を取得する必要があります。

- 車両総重量評価 (gross vehicle weight rating, GVWR) が 11.8 トン (26,001 ポンド) 以上ある単一の車両。
- 自動車連結車両総重量 (gross combination weight rating, GCWR) が 11.8 トン (26,001 ポンド) 以上の場合に GVWR が 4.5 トン (10,000 ポンド) を超えるトレーラー。GCWR は、動力装置の GVWR に、連結されている車両それぞれの GVWR を合計したものです。
- 15 人以上の乗客 (運転者を除く) を輸送するように設計された車両。または、ニューヨーク州 車両交通法 (Vehicle and Traffic Law, VTL) の第 19-A 条、509-a 項に基づいてバスとして定義された車両。
- 一般に「胴長リムジン」と呼ばれる、ドライバーを含めて 9 人以上の乗客を輸送できるように改造された車両。
- 危険物を示す荷札を掲示する必要がある、あらゆるサイズの車両。または、米連邦規制基準 (Code of Federal Regulations, CFR) 42 第 73 部に薬剤または毒素としてリストされている物質を積載する、あらゆるサイズの車両。国土安全保障省による連邦規制により、危険物の承認には身元調査と指紋採取が義務付けられています。

### 免除

以下の用途でなければ CMV の定義を満たしている車両のドライバーは、CDL の要件を免除されます。

- 農家が所有および管理する車両で、GVWR が 11.8 トン (26,000 ポンド) を超え、農場から 240km (150 マイル) 以内の農産物と農業機械の輸送に使用される車両。
- モータースクレーパー、バックホー、モーターグレーダー、コンパクター、トラクター、掘削機、ブルドーザー、線路保守用クレーンなどのオフロード電動建設機械を、一般の立ち入りができない建設現場で運転する場合。または、一般人が制限なく移動できる公道の限られた距離を、通常の幹線道路速度未満で運転する場合。ただし、車両が輸送距離を延ばす目的で使用することはできません。このような車両は、建設現場に出入りするために時折公道を走行する場合には、伴走車を同伴するか、何らかの方法で公共交通から隔離する必要があります。
- ニューヨーク州で緊急活動に従事する消防車と警察車両。
- 軍用車両。または、軍隊によって運転される連結車両。
- 個人用車両 (GVWR 11.8 トン (26,000 ポンド) までのレンタカーを含む) を、非商業目的で、専ら個人の所有物または家族を輸送するためにのみ運転する場合。

図 1.1 ニューヨーク州 CDL クラスの概要

免許クラス / (最低年齢)	車両タイプ	車両の説明	承認コード
<b>A</b> (21) (18 - 州際通商禁止。 危険物の輸送やスクールバスの運行はできません。)	連結車両→ トラクタートレーラー やトラクトレーラーなど	● けん引される車両の車両総重量評価 (GVWR) が 4.5 トン (10,000 ポンド) を超えている場合に、自動車連結車両総重量 (GCWR) が 11.7 トン (26,000 ポンド) 以上の場合。	H**, M, N, P, S, T, W, X** 商用車用仮運転免許 (CLP) は以下に限定されます。 M, N, P, S, W
<b>B</b> (21) (18 - 州際通商禁止。 危険物の輸送やスクールバスの運行はできません。)	単一車両→ 大型単体トラック やバスなど	● 11.7 トン (26,000 ポンド) を超える GVWR (クラス B は、GVWR が 4.5 トン (10,000 ポンド) 以下の車両をけん引することができます。または、GCWR が 10,000 ポンド以下である場合に限り、数ポンドを超える車両をけん引することができます)。	H**, M, N, P, S, W, X** 商用車用仮運転免許 (CLP) は以下に限定されます。 M, N, P, S, W
<b>CDL C</b> (21) (18 - 州際通商禁止。 危険物の輸送やスクールバスの運行はできません。)	単一車両→ 単体トラックバス や胴長リムジン など****	● 以下を行う 11.7 トン (26,000 ポンド) の GVWR : - 15 人以上の乗客を輸送する車両。または - 車両交通 (V & T) 法の第 19-A 条に基づいて乗客を輸送する車両。 または - 胴長リムジン****、または - 危険物を輸送する車両 (クラス C の免許は、GVWR が 4.5 トン (10,000 ポンド) 以下である車両をけん引できます。あるいは、GCWR が 11.7 トン (26,000 ポンド) 以下であれば、4.5 トン (10,000 ポンド) を超える車両をけん引することができます)。	H**, M, N, P, S, W, X**

注意事項：すべてのクラスの免許は、個人の運転免許が変更されないようにする「強化」の表示が付けられたり、「強化免許」として利用可能になったりする場合があります (ID-44 を参照)。

\* 中級免許の制限の対象となります。

\*\* 要件については、HAZMAT マニュアル (CDL-11) を参照してください。

\*\*\* 農場 (F)(G) および/またはけん引トラック (W) の承認を希望する申請者は、現時点では引き続き非 CDL C 免許を交付されます。

\*\*\*\* 通称「胴長リムジン」と呼ばれる改造自動車で、ドライバーを含めて 9 人以上の乗車が可能です。

図 1.2 ニューヨーク州の承認事項

F	農場用のクラス A 免許の車両	R	GVWR が 11.7 トン (26,000 ポンド) を超える RV 車
G	農場用のクラス B の車両	S	スクールバス
H	危険物	T	2 台連結/3 台連結
M	金属コイル	W	けん引トラック
N	タンクローリー	X	タンク/危険物
P	旅客輸送		

図 1.3 ニューヨーク州の制限事項

免許の制限事項には運転上の制限事項が記述されています。免許の制限事項を示すコードは、免許の表面の「Expiration date」(有効期限)および「E」(Endorsement, 承認事項)欄の下の行の、文字「R」(restrictions, 制限事項)の後に印刷されています。該当する制限事項の説明は、写真免許証の裏面に印刷されています。

A ... ブレーキより左にアクセル	M ... クラス A 免許用の乗用車なし ★★
A1 ... 短期滞在者	N ... クラス A および B 免許用の乗用車なし ★★
A2 ... 問題のあるドライバー★	N1 ... 15 歳以上の成人同乗者向けに設計された車両なし ★★
A3 ... 医療証明書免除★★	N2 ... 8 歳以上の成人同乗者向けに設計された車両なし ★★
A4 ... エンジン始動連結装置 ★★★★★	O ... トラクタートレーラー-CMV なし ★★
B ... 補正レンズ	O1 ... GVWR が 11.7 トン (26,000 ポンド) 以下のトラクタートレーラー-CMV/トラックなし ★★
C ... 機械的補助	P ... 乗客なしの CMV バス ★★
D ... 補綴装置	P1 ... パワーブレーキ
E ... マニュアル変速機搭載 CMV なし ★★	Q ... パワーステアリング
E1 ... オートマチックトランスミッション	R ... 組み立て式シート/パダグルシュー
F ... アウトサイドミラー	U ... 手動ブレーキ
F1 ... 補聴器またはフルビュミラー	V ... 健康格差 ★★
G ... 昼間の運転のみ	V1 ... 足踏み式駐車ブレーキ
H ... 勤務先限定	X ... CMV タンクローリーには貨物を積まない ★★
I ... 限定使用: オート MAX 40 MPH	X1 ... フルハンドコントロール
I1 ... 限定使用: MCY MAX 40 MPH ★★★★★	Y ... シートベルト使用
I2 ... 限定使用: MCY MAX 30 MPH ★★★★★	Z ... フルエアブレーキ搭載 CMV なし ★★
I3 ... 限定使用: MCY MAX 20 MPH ★★★★★	Z1 ... ホイールズピナー
I4 ... 3 輪 MCY ★★★★★	4 ... 望遠レンズ 4
K ... CDL: 州内のみ ★★ (ニューヨーク州外での商業運転は不可)	5 ... 出入口を制限した道路なし
L ... エアブレーキ搭載 CMV なし ★★	

★ クラス D 免許専用

★★ 商用車クラス免許専用

★★★ CLP 専用

★★★★ 二輪車クラス免許専用

★★★★★ 免許取得者の雇用主が所有する自動車が発取取得者の雇用の過程で使用される場合、インターロック装置は必要ありません。雇用主は、装置を装着せずに車両を使用することに同意する必要があります。

## 1.2 – 商用車用運転免許 (CDL) および商用車用仮運転免許 (CLP) クラスの免許、承認事項、および制限事項

CDL および CLP クラスの免許、承認事項および制限事項は、運転する CMV のタイプによって異なります。CMV のタイプは、車両製造元の GVWR (単一車両の場合) または GCWR (連結車両の場合)、構造、または用途によって決まります。(ニューヨーク州の VTL では、CMV の重量区分は、製造元の GVWR または GCWR、登録重量、または車両と積載物の実重量のうち、最も大きい重量に基づいています)。したがって、CLP/CDL クラスの免許、承認事項および制限事項は、1-2 ページの図 1.1、1.2、および 1.3 に示すように、車両の重量、構造、または用途に対応しています。

## 1.3 – 商用車用運転免許および商用車用仮運転免許の要件

ニューヨーク州の運転免許証の交付基準は、商用車用運転免許 (CDL) および商用車用仮運転免許 (CLP) に関連する連邦法に準拠しています。NYS の CDL または CLP を取得するには、次の基準と要件を満たす必要があります。

### 1.3.1 – 合法的滞在要件

米国民および合法的永住者は、運転免許試験場 (DMV) のオフィスに市民権または無制限の合法的永住権の証明を提出する必要があります。この要件を満たしていることを DMV オフィスで証明できた場合は、法的地位を再度証明する必要がなくなります。外国の司法管轄区域出身の申請者は、手続きごとに DMV オフィスに合法的滞在の証明書を提出する必要があります。米国民権、合法的永住権、または一時的合法的滞在の証明として提出できるすべての書類のリストについては、フォーム ID-44CDL を参照してください。

### 1.3.2 – 居住要件

NYS の CLP または CDL を交付してもらうには、NYS の居住者である必要があります。CLP/CDL の申請、移転、更新、修正には居住証明 (proof of residence) が 1 つ必要です。ニューヨーク州の居住証明用に提出できるすべての書類のリストについては、フォーム ID-44CDL を参照してください。

別の司法管轄区域で交付された CDL を保持し、NYS に移住しているドライバーは、NYS に居住していることを証明してから 30 日以内に NY に CDL の交付を申請する必要があります。新しい居住者は、別の司法管轄区域から交付された CDL を NY の CDL に交換するよう申請できます (相互主義)。しかし、危険物 (HazMat) の承認を持ち続けるには、試験料を支払い、HazMat の知識に関する筆記試験を受けて合格し (80% の得点で合格)、身元調査の費用を支払って調査に合格しなければなりません (セクション 9「危険物」を参照)。

### 1.3.3 – 年齢要件

クラス A、B および C の免許 – 18 以上である必要がありますが、21 歳未満の場合、CMV を運転できるのは州内通商 (ニューヨーク州内) のみであり、スクールバスで生徒を輸送したり危険物を輸送したりすることはできません。

### 1.3.4 – 言語要件

次のことを適切に行うことができる、英語の読み書き能力が必要です。

- 他の人と会話できる
- 幹線道路の交通標識や信号を英語で理解できる
- 公務員からの質問に回答できる
- レポートや記録に記入できる
- CDL を取得するために必要な技能試験を受けることができる

### 1.3.5 – 自己申告要件

連邦自動車運送事業者安全管理局 (Federal Motor Carrier Safety Administration, FMCSA) の規制では、ニューヨーク州のすべての CLP または CDL 保持者は、実施しているか実施すると見込まれる商業運転の種類について運転免許試験場 (DMV) の認証を受けることが義務付けられています。すべての CLP または CDL 保持者は、CLP または CDL の交付、修正、または更新の前に、図 1-4 (自己申告運転タイプ) にリストされている 4 つのカテゴリのいずれかの認証を受ける必要があります。さらに、自己申告する運転タイプによっては、健康診断の受診義務が適用される場合があります。健康診断の受診義務については、セクション 1.3.6 を参照してください。

<p><b>除外のない州際通商 (NON-EXCEPTED INTERSTATE, NI)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 21 歳以上である必要がある</li> <li>• 制限事項 K または A3 を発行されてはならない</li> <li>• 健康格差のある CDL 保持者は制限事項 V を発行されている必要がある</li> <li>• 承認 H または X を受けている CDL 保持者は、この運転タイプを選択可能</li> <li>• 米国運輸省 (U.S. Department of Transportation, USDOT) の健診医による最新の証明書が<u>必要</u></li> </ul>	<p><b>除外される州際通商 (EXCEPTED* INTERSTATE, EI)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 18 歳以上である必要がある</li> <li>• 「例外的な運転」のみを行う必要がある</li> <li>• 制限事項 A3 を発行されている必要がある</li> <li>• 制限事項 K または V を発行されてはならない</li> <li>• 承認 H または X を受けてはならない</li> <li>• 健診医による証明書は<u>不要</u></li> </ul> <p>* 例外的な運転タイプについては、セクション 1.3.6 を参照</p>
<p><b>除外されない州内通商 (NON-EXCEPTED INTRASTATE, NA)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 18 歳以上である必要がある</li> <li>• 制限事項 K を発行されている必要がある</li> <li>• 制限事項 A3 を発行されてはならない</li> <li>• 健康格差のある CDL 保持者は制限事項 V を発行されている必要がある</li> <li>• <b>21 歳以上</b>の承認 H または X を受けている CDL 保持者は、この運転タイプを選択できる</li> <li>• USDOT の健診医による最新の診断書が<u>必要</u></li> </ul>	<p><b>除外される州内通商 (EXCEPTED* INTRASTATE, EA)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 18 歳以上である必要がある</li> <li>• 「例外的な運転」のみを行う必要がある</li> <li>• 制限事項 K または A3 を発行されている必要がある</li> <li>• 制限事項 V を発行されてはならない</li> <li>• 承認 H または X を受けてはならない</li> <li>• 健診医による証明書は<u>不要</u></li> </ul> <p>* 例外的な運転タイプについては、セクション 1.3.6 を参照</p>

図 1.4 自己申告の運転タイプ

CMV を運転する場合は、「州際通商」、つまり以下を行うこととなります。

- ある州から、別の州または外国への輸送を行う。
- ニューヨーク州内の 2 地点間の輸送ではあるが、輸送の一部で CMV が別の州または外国に入る。または
- ニューヨーク州内の 2 地点間の輸送ではあるが、貨物の出発地または終着地が別の州または外国である場合。

「州内」通商とは、ニューヨーク州内のみで CMV を運転する場合のうち、州際通商に関する上記の説明のいずれをも満たさない場合を指します。

### 1.3.6 – 健康診断の受診義務

除外されない運転タイプ (NA または NI) を自己申告した場合、連邦政府は、自動車を安全に運転する能力に影響を与える可能性のある身体的または精神的状態を検出するために、健康診断を受けることをあなたに要求します。健康診断の受診義務の詳細については、CFR 49 第 391 部に基づく米国運輸省 (USDOT) の (連邦自動車運送事業者安全管理規則) を参照してください。USDOT の健康診断は、安全に運転できる能力に直接関係する 13 分野をカバーしています。USDOT の健康診断に合格し、USDOT の健診医による証明書を取得する必要があります。NYS の CLP または CDL の申請、変更、更新のために MV-44 申請書を記入する際、健診医による有効な最新の証明書という基準を所持し、満たしていることを証明するために、証明書のコピーを DMV に提出する必要があります (未提出の場合)。

健診医による証明書に、免除証明書または技能評価 (Skills Performance Evaluation, SPE) 証明書の添付が必要であると記載されている場合は、健康診断書に記載されているのと同じ種類の、FMCSA の有効な免除証明書を DMV に提出する必要があります。

有効な健康診断書を提示しないか提出していない場合、CLP または CDL は交付、更新、または修正されません。

**注意事項：**NYS の車両交通法の第 19-A 条の適用を受けるバスドライバーのためだけに実施される健康診断が連邦自動車運送事業者安全規則の第 391 部の要件を満たすのは、健康に関する連邦の基準、手続き、書式を使用して「健診医による証明書」を交付された場合に限りです。

- 「健診医による証明書」とは USDOT の健診医による証明書は健康診断報告書に添付されます。健康診断報告書への記入は、連邦自動車運送事業者安全管理局 (FMCSA) が管理している国の認定健診医登録簿に登録されている認定健診医によって行われます。**2014 年 5 月 21 日以降に発行されるすべての健診医証明書は、認定健診医によって発行され、国家登録簿における健診医の登録番号が記載されている必要があります。**健康診断に合格した場合、健診医はあなたが合格したことを証明するために、証明書に記入し、それをあなたに渡します。証明書のコピーを DMV に提出する必要があります。提出した証明書は有効期限が切れるまでファイルに保管されます。保管された証明書の有効期限が切れる前に、更新された健診医による証明書を DMV に提出する必要があります。健康診断証官による診断書は、NYS の CDL のオリジナル版、修正版、または更新版を申請、提出する場合にのみ、最寄りの DMV でのみ受け付けられます。これらのいずれかの手続きを行うわけではない場合は、証明書を DMV の健康診断証明部門 (Medical Certification Unit) に郵送または送信する必要があります。

NYS Department of Motor Vehicles  
 Medical Certification Unit  
 PO Box 2601  
 Albany, NY 12220-0601  
 電話番号(518) 474-3603  
 FAX 番号(518) 486-4421 または 486-3260  
 Email: dmv.sm.CDLMedCertUnit@dmv.ny.gov

- 健診医による証明書の有効期間 USDOT の健康診断書は通常、24 か月間有効です。ただし、健診医が高血圧などの健康状態を監視するために、2 年ごとよりも頻繁に診断する必要がある場合は、24 か月未満で有効期限が切れる証明書を発行する場合があります。
- 健康診断の実施者 2014 年 5 月 21 日現在、FMCSA の認定健診医全国登録簿に登録されている医師のみが USDOT の健康診断を実施することができます。2014 年 5 月 21 日以降に発行されるすべての健診医証明書は、認定された健診医によって発行される必要があると共に、国家登録簿における健診医の登録番号が記載されている必要があります。



- 認定されている健診医を見つける方法 最寄りの認定健診医を見つけるには、連邦のウェブサイト (<http://www.fmcsa.dot.gov/regulations/national-registry/national-registry-certified-medical-examiners>) にアクセスしてください。

**\*重要な注意点:**CLP または CDL の保持者は、保管されている必要な健康診断証明書の有効期限が切れる前に、最新の健康診断証明書のコピーを DMV に提出する義務があります。DMV で最新の健康診断証明書を更新しないと、商用車用運転免許を失うことになります。

### 1.3.7 – 健康診断の免除

例外的(Excepted) な運転タイプ EA または EI を自己申告する場合は、健康診断書や USDOT の健診医の証明書は必要ありません。例外的な運転タイプ (EA または EI) は、以下のタイプの商用車両運転に適用されます。

- 学童や学校職員を自宅と学校の間で送迎する場合
- 連邦政府、州政府、または地方自治体の職員として運転する場合
- 人の死体や病人、怪我人を輸送する場合
- 緊急時やその他の関連活動時に消防車や救助車を運転する場合
- 主に、暴風雨や洪水後のプロパンガス系統の損傷など、即時対応が必要な緊急事態に対応する際の冬季暖房用プロパンガス燃料を輸送する場合
- パイプラインの漏洩や破裂など、即時対応が必要な、パイプラインに関する緊急事態に対応する場合
- 農場での特注作物収穫作業で運転する場合、または特注作物収穫作業に使用される農業機械や消耗品の農場との間で輸送する場合、あるいは収穫された特注作物を保管場所や市場へ輸送する場合
- 養蜂家がシーズンにミツバチを輸送する場合
- 農家が農場から空路 150 マイル以内で、農産品、農業機械、または農機具 (荷札掲示義務のある危険物を含まない) を農場との間で輸送するために、連結車両 (動力装置と被けん引装置) ではない車両を管理・運転する場合
- 民間自動車運送事業者が事業以外の目的で同乗者を輸送する場合
- 移民労働者を輸送する場合 (21 歳以上である必要がある)
- 1999 年 9 月 9 日以前に NYS の CDL を取得したドライバーは、NYS 内でのみ「除外されない」商用車用運転免許による運転を行うことができる (除く: 危険物の輸送)。これらのドライバーは EA を自己申告する必要がある。

### 1.3.8 – 申請および筆記試験の要件

クラス A、B、または C の CDL を初めて取得する場合、あるいはより上位クラスの CDL にアップグレードする場合、さらには CDL に承認事項「P」または「S」を追加で得る場合は、まず、運転予定の車両に該当する車両タイプとクラスの商用車用仮運転免許 (CLP) を取得する必要があります。CLP を取得するには、既に NYS の運転免許証を持っていて、それが停止、取り消し、失効されていないことが必要です。NYS の運転免許試験場\*で直接申請する必要があります。予約は必要ありませんが、特別なご要望がある場合は試験場までご連絡ください。試験の受験を含むすべての手続きが完了するまでに 3 時間かかります。遅くとも試験場の予定終了時刻の 3 時間前までに試験場に到着するように計画してください。試験場では次のことを行っていただきます。

- 申請書 (MV-44) に記入します。次のことを行う必要があります。
  - 米国に合法的に滞在していることを証明するものを提出します (フォーム ID-44CDL を参照)。
  - NYS の居住証明を提出します (フォーム ID-44CDL を参照)。
  - 過去 10 年間に運転免許を取得したすべての州 (コロンビア特別区を含む) をリストします。

- ▶ あなたが行っているか、または行う予定の商業活動の種類を申告します。
- ▶ 連邦政府の要件を満たしている場合は、健診医による証明書のコピーを提示します。
- NYS の運転免許証を提示します。
- NY の DMV に社会保障 (ソーシャル・セキュリティ) 番号の記録がなく、ソーシャル・セキュリティ・カードの提示を求められた場合は、同カードを提示します。
- 申請、写真資料の処理、試験にかかる料金を支払います。
- 試験の問題の 80% 以上に正しく回答することで、一般知識試験および必要な承認試験への合格となります (セクション 1.4 を参照)。鉛筆以外のものを試験室や試験エリアに持ち込むことは禁止されており、試験を受ける前に運転免許証を再度提示する必要があります。注意: 携帯電話の使用はいかなる試験エリアでも許可されていません。
- **連邦政府が CLP に課した制限事項:**
  - ▶ 乗客 (P) またはスクールバス (S) に関する承認を得て交付される CLP には、連邦政府が義務付ける新たな制限事項「DMV バス内乗客なし」(P) が自動的に適用されます。
  - ▶ タンクローリー (N) に関する承認を得て交付される CLP には、連邦政府が義務付ける制限事項「CMV タンク車両には貨物を積まない」(X) が自動的に適用されます。
  - ▶ 制限事項 P および X は CLP に対してのみ発行されます。必要なすべての試験に合格した後で交付される CDL には、制限事項 P および X は課されません。

\*NYS DMV の所在地と営業時間については、各地方の電話帳、NYS DMV のウェブサイト ([www.dmv.ny.gov/offices.htm](http://www.dmv.ny.gov/offices.htm))、または NY DMV への電話問い合わせ (518-486-9786。州の祝日を除く平日の東部時間午前 8 時～午後 4 時 30 分) で確認できます。

### 1.3.9 – 商用車用仮運転免許での運転

商用車用仮運転免許では、以下の条件を満たす限りにおいて、免許のクラスおよび承認事項に一致するクラスおよびタイプの車両を運転することができます。

- CLP に、ベースとなる NY の免許が付随している。
- 仮運転免許の保持者と同クラス以上の CDL を保持し、必要な承認事項を得ているドライバーが常に同行している。
- あなたの仮免許と、同行するドライバーの CDL に、練習車両での運転を禁止するような制限事項がない。
- 同行ドライバーの CDL が危険物 (HazMat) の承認を受けている場合や、あなた自身が HazMat 承認付きの下位クラスの CDL を持っている場合でも、HazMat の荷札を掲示する必要がある物質、または CFR 42 第 73 部で特定の薬剤または毒素としてリストされている物質をいかなる量でも輸送していないこと。

### 1.3.10 – 技能試験の受験義務

CDL を取得するには、必要な CDL のクラス、タイプ、用途に適合する代表的な車両で技能試験に合格する必要があります。CDL 技能試験の詳細については、このマニュアルのセクション 11、12、および 13 を参照してください。また、技能試験に合格する自信を持てるまで、仮運転免許を使用して十分に運転の練習をしてください。技能試験の予約は、**オンライン** ([www.dmv.ny.gov](http://www.dmv.ny.gov)) または**電話** (1-518-402-2100) で受け付けています。技能試験を受けるには、CLP を取得した日から最低 14 日間待つ必要があります。通常、予約日から試験日まで数週間かかるため、試験の予約は早めに行ってください。また、予約した技能試験をオンラインまたは電話でキャンセルすることもできますが、予約のキャンセルは**路上試験予約日時の 3 営業日前まで**に行わなければなりません。それ以降にキャンセルした場合、技能試験料は失われ、再予約する前に技能試験料を再度支払う必要があります。技能試験の予約に関する詳細は、上記の DMV ウェブサイトを参照してください。

技能試験に合格するには、減点 50 点以下で、代表的な車両を点検して安全を確認し、上手に運転できることを証明する必要があります。路上試験に合格したすべての人は、CDL の永久免許を受け取るために DMV に行くまでに、1 日待つように指示されます。

路上試験中に、衝突したり、交通違反や危険行為を一度でも犯したりするか、50 点を超えて減点された場合は、技能試験には不合格となります。技能試験に不合格となった場合は、予約の空き状況に基づいて次回の試験日に予約を入れることができます。技能試験を再受験するまでの最低待機期間はありません (ただし、受験できるのは 1 日に 1 回のみ) が、次回の予約日は予約日から数週間後になる場合があります。次回の予約を行うには、技能試験料を再度支払う必要があります。

### 1.3.11 – 技能試験の軍による免除

ニューヨーク市警察本部長による自動車規則により、商用自動車を運転した軍事経験のある CDL 申請者は、CDL 技能試験の免除を申請することができます。

この免除の要件を満たすには、申請者は次のことを行う必要があります。

- NYS の有効な運転免許証を現在保持しているか、NYS の運転免許証に交換できる州外の有効な運転免許証を保持している
- NYS CDL の資格を得るために他のすべての要件を満たしている
- CMV の運転を必要とする軍の職位 (現役勤務またはニューヨーク州兵) に現在、正規雇用されている (または過去 12 か月以内に正規雇用されていた)
- 以下の直前に 2 年間以上、ドライバーが運転する (または運転する必要がある) タイプの CMV を運転していた
  - 現役勤務の場合は申請日、または
  - 除隊日

運転免許試験場では、申請者は以下を提示する必要があります。

- 必要事項を記入した軍による技能試験免除用 CDL 証明書 (CDL Certification for Military Waiver of Skills Test) (フォーム CDL-102) [www.dmv.ny.gov/forms/CDL102.pdf](http://www.dmv.ny.gov/forms/CDL102.pdf) として、または運転免許試験場で入手可能
- NYS または州外の有効な運転免許証
- 健診医による証明書 (必要な場合)
- フォーム CDL-102 に記載されている兵役証明

該当するすべての筆記試験に合格し、筆記試験料、許可料、免許料を支払う必要があります。技能試験料はかかりません。

すべての要件が満たされていれば、運転免許試験場から CDL が交付されます。CDL に記載される免許のクラス、承認内容、制限事項は、軍で運転していた CMV の種類によって異なります。詳細については、「Explanation of License Classes, Endorsements and Restrictions」(免許クラス、承認内容および制限事項の説明) (フォーム MV-500C) を参照してください。

### 1.3.12 – アルコールおよび薬物検査を受ける義務

ニューヨーク州法では、ニューヨーク州で自動車を運転する個人は、血液中のアルコールまたは薬物含有量を確認する目的で、呼気、血液、尿、唾液の 1 つ以上の化学検査を受けることに同意したものと見なされます。

## 1.4 – 商用車用運転免許試験

CDL を取得するには、知識試験と技能試験に合格する必要があります。このマニュアルの唯一の目的は、あなたがこれらの試験に合格するお手伝いをすることです。本マニュアルは、教習所の商用車運転免許のクラスやプログラムに代わるものではありません。正式な教習は、大型商用車を安全に運転できるプロの商用ドライバーになるために必要な多くの特別な技能を学べる最も信頼性の高い方法です。セクション 1.4.1 では、個々の免許クラスと承認事項に関して学習する必要のある本マニュアルのセクションを示します。



### 1.4.1 – 知識試験

免許クラスと必要な承認事項に応じて、1 つ以上の知識試験を受ける必要があります。試験の問題はすべて多肢選択式です。3 つの選択肢から正しい答えを 1 つ選択する必要があります。商用運転免許のどの知識試験も、合格点は **80%** です。知識試験に合格できなかった場合、再受験できる回数に上限はありませんが、地区ディレクター、運転免許試験場マネージャー、郡事務員、または運転免許試験場スーパーバイザー の裁量によります。

- **一般 (コア) 知識試験**は、すべての CLP または CDL 申請者が受験します。*この試験を受けるには、本マニュアルのセクション 1、2、3、11、12、13 を学習してください。*

その他の CDL 知識試験を受ける場合、受験者はセクション 1、2、3、11、12、13 に加えて、以下のセクションを学習する必要があります。それら他の CDL 知識試験と、それらの試験に合格するために追加で学習する必要がある本マニュアルのセクションは、以下の通りです。

- **連結車両試験** (クラス A の CDL): 連結車両の運転に必要な試験です。 *セクション 5 および 6 を学習します。*
- **2 台または 3 台連結試験**: 2 台または 3 台連結トレーラーをけん引する免許を取得するために必要な試験です。 *セクション 5、6 および 7 を学習します。*
- **危険物試験**: 荷札を掲示する必要がある量の危険物または廃棄物、または 42 CFR 73 に薬剤または毒物としてリストされている任意量の物質を運搬する免許を取得するために必要な試験です。このような運搬を承認されるには、ニューヨーク州および運輸保安局 (Transportation Security Administration, TSA) の身元調査にも合格する必要があります。 *セクション 9 を学習します。*
- **旅客輸送試験**: バス運転免許申請者全員が受験します。 *セクション 4 を学習します。*
- **スクールバス試験**: GVWR が 11.7 トン (26,000 ポンド) 以上のスクールバス、または 15 人以上の乗客 (ドライバーを除く) を輸送するために設計されたスクールバスを運転する免許を取得するために必要な試験です。 *セクション 10 を学習します。*
- **タンクローリー試験**: 定格容量 119 ガロン以上の常設貨物タンク、または定格容量 1,000 ガロン以上の可搬式タンクで、液体または液化ガスを運搬する免許を取得するために必要な試験です。 *セクション 6、8、9 を学習します。*
- **エアブレーキ試験**: 複合ブレーキも含め、エアブレーキを装備している車両を運転するために受ける必要がある試験です。 *セクション 5 を学習します。*

### 1.4.2 – 技能試験

必要な知識試験に合格したら、CDL 技能試験を受けることができます。技能試験を受けるには、CLP を取得した日から最低 14 日間待つ必要があります。試験の対象となる一般的な技能は、走行前の車両点検、基本的な車両制御、路上運転の 3 種類です。免許を取得したいクラスと車両タイプにおいて技能試験を受ける必要があります。部品にマークまたはラベルが貼られている車両は、走行前の車検点検の対象としては使用できません。

**走行前の車両点検**: 自分の車両が安全に運転できるコンディションかどうかを確認できるかどうか試験されます。走行前の車両点検に合格して初めて、基本的な車両制御技能試験に進むことができます。試験内容は、走行前の車両点検を行うことと、試験官に点検内容とその理由を説明することです。 *詳細については、セクション 11 を参照してください。*

**基本的な車両制御**: 試験対象は、車両を制御する技能を持っているかどうかです。設定されたエリア内で車両を前進、後退させ、方向転換するように求められます。これらのエリアには、車線、コーン、バリアなどのマークが付いている場合と付いていない場合があります。各制御試験を受ける方法について、試験官からの説明があります。 *詳細については、セクション 12 を参照してください。*

**路上運転試験**: 試験対象は、さまざまな交通状況で車両を安全に運転する技能を持っているかどうかです。交通状況として、左折、右折、交差点、踏切、カーブ、上り坂と下り坂、単一車線または複数車線の道路、街路、幹線道路などが含まれています。試験官が運転する場所を指示します。 *詳細については、セクション 13 を参照してください。*

## 1.5 – バスドライバー向けの追加要件

ニューヨーク州のすべてのバスドライバーは CDL を取得している必要があります。雇用主は雇用するドライバーがバスを運転する資格があるかどうかを判断する必要があります。さらに、NYS VTL の第 19-A 条 (バスドライバーの特別要件) は、バスドライバーの基準を定めています。この法律に基づき、バスドライバーの雇用主は次のことを行う義務があります。

- 新しいドライバーの過去 3 年間の職歴に関する身元調査を実施します。
- ドライバーが過去 3 年間に勤務、居住、または運転免許や仮運転免許を取得していたすべての司法管轄区域から、運転記録を入手します。
- 第 19-A 条の規定をドライバーに伝えます。
- 必ず、ドライバーに健康診断を受けさせ、その後 2 年ごとにフォローアップ健診を受けさせます。
- 毎年、各ドライバーの運転記録を確認し、バスを運転するための最低要件を満たしているかどうかを判断します。
- 乗客を乗せたバスを運転している各ドライバーの防御運転パフォーマンスを毎年観察します。
- 各ドライバーに対し、2 年ごとに筆記試験または口頭試験によって、交通規則、防衛運転技能、ニューヨーク州のバス運転規制法に関する知識を試験します。
- 2 年ごとに各ドライバーに車上運転試験を受けさせます。
- 有罪判決や事故に関する通知を怠ったドライバーには、5 営業日の停職処分を課します。または、有罪判決が軽罪または重罪であるかに応じて、ドライバーが報告要件に従わなかった営業日数と 5 営業日のうち、長い方に相当する期間、停職処分の対象とします。

スクールバスドライバー向けの追加要件:第 19-A 条は、スクールバスのドライバーの雇用主が、各ドライバーの指紋に基づく犯罪歴調査をドライバーに要求することを義務付けています。NYS 教育省 (NYS Education Department) の規制では、スクールバスのドライバーにさらに次のことが求められています。

- 21 歳以上であること。
- 年 1 回のフォローアップ健康診断を受け、合格すること。

バスドライバーが法律または規制における要件を満たしていない場合、雇用主はドライバーが要件を満たすまでバスの運転を許可してはなりません。また、運転免許試験場は、ドライバーの運転記録や犯罪歴に基づいてドライバーの運転免許を取り消します。

## 1.6 – 運転免許の取り消し

### 1.6.1 – 一般

何らかの理由で運転免許を取り消された場合は、商用車を運転することはできなくなります。

### 1.6.2 – アルコール、事故現場からの立ち去り、重罪の違反

血中アルコール濃度 (blood alcohol concentration, BAC) が 0.04% 以上の場合、CMV の運転は違法です。CMV を運転する場合は、アルコール検査を受けることに同意したものと見なされます。

アルコールが検出されたが、その量が 0.04% 未満の場合は、24 時間にわたって業務を停止させられます。

以下について初犯の場合、**1 年間以上にわたって** CLP およびまたは CDL を取り消されます。

- 血中アルコール濃度が 0.04% 以上の場合における CMV の運転
- 酒気帯び状態での車両の運転
- 規制薬物の影響下での車両の運転
- 血中アルコール検査の拒否

- 事故現場からの通報なしでの立ち去り
- 車両を使用した重罪の違反
- 過去の違反により CLP および/または CDL の取り消し、停止、または失効が行われた場合、または CMV の運転免許を取り消された場合、または CMV の過失運転により死亡事故を引き起こし有罪判決を受けた場合 (自動車運転業務上過失致死傷罪または刑事上過失致死罪を含むが、これらに限定されない) における CMV の運転

危険物としての荷札が貼られた CMV を運転中に違反行為を行った場合、**3 年以上にわたって CLP および/または CDL をはく奪**されます。

上記の違反行為で 2 度目の有罪判決を受けた場合、CLP および/または CDL を**生涯にわたりはく奪**されます。

規制薬物に関する重罪を犯すために CMV を使用した場合、CLP および/または CDL を**生涯にわたりはく奪**されることになります。

### 1.6.3 – 重大な交通違反

重大な交通違反としては次のようなものがあります。

- 過度のスピード違反 (公示速度を 24 km/h (15 mph) 以上超過した場合)
- 無謀運転
- 不適切または不規則な車線変更
- 車両に接近しすぎる
- 交通死亡事故に関連して CMV で犯した交通違反
- CLP または CDL を取得せずに CMV を運転
- CLP または CDL を所持せずに CMV を運転
- 運転する特定の車両、または輸送する乗客や貨物の種類に応じた適切なクラスの CLP または CDL を保持・所持しなかったり承認事項を得ていなかったりする状況下で CMV を運転
- 携帯電話で通話やメールをしたりしながらの CMV の運転

以下の場合、CLP や CDL をはく奪されることになります。

- CMV に関わる重大な交通違反を 3 年以内に 2 回犯した場合は、60 日以上にわたって免許を剥奪されます。
- CMV に関わる重大な交通違反を 3 年以内に 3 回犯した場合は、120 日以上にわたって免許を剥奪されます。

### 1.6.4 – 業務停止命令違反

連邦または州の検査官は、検査中にあなたまたはあなたの商用車両が安全でないと判断した場合、あなたまたはあなたの車両の業務停止を命令します。

このような業務停止命令に違反して運転したとして有罪判決を受けた場合は、CLP および/または CDL がはく奪されます。

- 業務停止命令の初犯の場合は、90 日以上の免許剥奪
- 10 年間に 2 回の業務停止命令違反を犯した場合は、1 年以上の免許剥奪
- 10 年間に 3 回以上の業務停止命令違反を犯した場合は、3 年以上の免許剥奪

### 1.6.5 – 鉄道の踏切と幹線道路の立体交差での違反

これらの違反は、商用車両運転中の違反であり、連邦、州、または地方の法令または規制において、鉄道の踏切と幹線道路の立体交差に関連する次の 6 つの違反のいずれかです。

- 常に停止する必要までは求められていない踏切・立体交差で、ドライバーが、線路が空いていないときに踏切・立体交差に到達する前に停止しなかった場合
- 常に停止する必要までは求められていない踏切・立体交差で、ドライバーが、速度を緩めず、線路に接近する列車がないことを確認しなかった場合
- 常に一時停止を義務付けられている踏切・立体交差で、ドライバーが、踏切・立体交差に進入する前に一時停止を怠った場合
- ドライバーが、停止せず、踏切・立体交差を完全に通過できるだけのスペースを確保できなかった場合
- ドライバーが、踏切・交差点で交通規制装置や取締官の指示に従わなかった場合
- ドライバーが、車台クリアランスが不十分なために踏切・立体交差を通過できなかった場合

以下の場合、CLP や CDL をはく奪されることになります。

- 初犯の場合は 60 日以上の免許剥奪
- 3 年以内に 2 回目の違反をした場合は、120 日以上の免許剥奪
- 3 年以内に 3 回違反した場合は、1 年以上の免許剥奪

### 1.6.6 – 危険物に関する承認のための身元調査と必要に応じた運転免許取り消し

危険物の承認が必要な場合は、指紋を提出し、身元調査を受ける必要があります。

以下の場合、身元として却下され、危険物の承認を得ることができません。

- 米国の合法的な永住者ではない
- 米国民権を放棄している
- 特定の重罪で指名手配されているか、起訴されている
- 特定の重罪について軍事または民事法廷で有罪判決を受けている
- 49 CFR 1572.109 の規定に従って、非自発的に精神療養施設に収容されているか、精神的能力が欠けていると判断されている
- 運輸保安局の判断により、安全上の脅威になると見なされている

その他の情報の参照先: [www.dmv.ny.gov/cdl.htm](http://www.dmv.ny.gov/cdl.htm)

### 1.6.7 – 自家用車での交通違反

連邦および州の規則では、CLP または CDL 保持者が自家用車での特定種類の移動違反で有罪判決を受けた場合、CLP および CDL 保持者の商用車両運転免許をも取り消すことが求められています。このような違反行為には、事故現場からの立ち去り、アルコールや薬物に関係する違反、自動車に関係する重罪が含まれます。

道路交通法違反（駐車違反以外）により、自家用車の運転免許が取り消し、失効、または停止とされた場合は、商用運転免許もはく奪されることになります。

アルコール、規制薬物、重罪の違反により、自家用車の運転免許の取り消し、失効、または停止が行われた場合は、CLP およびまたは CDL を 1 年間はく奪されます。自家用車または CMV の運転で 2 回目の違反を犯して有罪判決を受けた場合は、CLP または CDL を生涯にわたりはく奪されます。

自家用車の運転免許の取り消し、失効、または停止が行われた場合は、CMV を運転するための「難しい」免許を取得できない可能性があります。

## 1.7 – 商用車用運転免許に関する他の規則

任意の州で CMV を運転するドライバーに影響を与える連邦および州の規則は他にもあります。その例のいくつかを以下に示します。

### 1.7.1 – 免許交付規則

- CLP または CDL を保持していなければ、商用車は運転できません。この規則に違反した場合、裁判所は 75～300 ドルの罰金または懲役刑を科す可能性があります。
- 複数の免許を持つことはできません。この規則に違反した場合、裁判所は 75～300 ドルの罰金を科すか、または懲役刑を科して出身国の免許証を保管し、他の免許証を返納する可能性があります。
- 危険物に関する承認を得ている場合、以下のケースでは、CDL を交付した州に危険物に関する承認を 24 時間以内に通知し、引き渡す必要があります。
  - 49 CFR 1572.103 に列挙されている悪質な犯罪について、民間法廷または軍事法廷において、心神喪失を理由に有罪判決、起訴、または無罪判決を受けた場合
  - 49 CFR 1572.109 の規定に従って、非自発的に精神療養施設に収容されているか、精神的能力が不足していると判断された場合
  - 米国市民権を放棄している場合
- すべての州は 1 つのコンピュータシステムに接続されており、CLP および CDL ドライバーに関する情報を共有しています。各州では運転記録をチェックし、ドライバーが複数の CLP や CDL を保持していないかどうかを確認します。
- 商用車の運転中は、常に安全ベルトを適切に締める必要があります。安全ベルトの設計は、衝突時にドライバーを車輪の後ろにしっかりと固定することで、ドライバーが車両を制御するのを助け、重傷や死亡の可能性を減らします。安全ベルトを着用していないと、車から投げ出された場合に致命傷を負う可能性が 4 倍高くなります。

### 1.7.2 – 雇用に関する規則

- 過去 10 年間に就いたすべての運転の仕事に関する情報を雇用主に提供する必要があります。  
これは、商用運転の仕事に応募するときは必ず行います。
- 交通違反（駐車を除く）で有罪判決を受けてから 30 日以内に雇用主に通知する義務があります。これは、運転していた車両のタイプに関係なく適用されます。
- 免許証の停止、取り消し、または失効が行われた場合、または運転免許を剥奪された場合は、雇用主に通知する必要があります。
- 複数の免許を持っている場合、または CLP または CDL の停止、取り消し、または失効が行われている場合、雇用主は商用車の運転を許可しないことがあります。この規則に違反した場合、裁判所は雇用主に最高 5,000 ドルの罰金を科すか、ドライバーに懲役刑を科す可能性があります。

## 1.8 – 国際自動車登録方式と国際燃料税合意

州際通商で CMV を運転する場合、いくつかの例外を除いて、車両は国際登録方式 (International Registration Plan, IRP) および国際燃料税協定 (International Fuel Tax Agreement, IFTA) に従って登録する必要があります。これらのプログラムは、州際走行のための車両登録料と燃料使用税を徴収・分配できます。



### 1.8.1 – 運転免許試験場 (DMV) が運営する国際登録方式 (IRP)

IRP に従って、各管轄区域では車両を登録し、登録者の走行距離記録を監査する必要があります。登録者は、IRP での登録を申請して必要な書類を提出し、必要な料金を支払って資格証明を正しく表示し、規則に準拠した正確な走行距離記録を管理して記録を監査可能にする必要があります。

### 1.8.2 – 税務財政省 (Department of Taxation and Finance, DTF) が運営する国際燃料税協定 (IFTA)

IFTA により、州際通商を行う運送事業者は使用した燃料を報告し、燃料使用税を支払うことができます。

IFTA に基づき、運送事業者にはあらゆる IFTA 加盟国を走行するための資格証明の一式が発行されます。IFTA に従って徴収される燃料使用税は、走行したすべての加盟国で走行したマイル/キロメートル数と消費したガロン/リットル数に基づいて計算されます。中心加盟国は、燃料使用税を徴収して他の加盟国に分配し、燃料使用税の監査を実施します。

運送事業者は、すべての IFTA 加盟国での走行距離と燃料使用量を報告するために、IFTA 四半期納税申告書を中心加盟国に提出する必要があります。運送事業者は、IFTA 四半期納税申告書を提出するために、走行距離と燃料使用量の記録を保管しておく必要があります。

### 1.8.3 – 追加情報と記録保管義務

IRP に関する追加情報および記録保管要件は、[www.dmv.ny.gov](http://www.dmv.ny.gov) の「Business Use Forms」にある「DMV's IRP Instruction Manual (IRP-8)」から入手できます。IRP, Inc. は IRP の公式リポジトリであり、追加情報は IRP, Inc. のウェブサイト ([www.irponline.org](http://www.irponline.org)) に掲載されています。同ウェブサイトには、英語、スペイン語、フランス語で視聴可能なトレーニングビデオがあります。

IFTA の詳細については、税務財政省のウェブサイト (<http://www.tax.ny.gov/>) を参照してください。IFTA の公式リポジトリ (<http://www.iftach.org/index.php>) にも役立つ情報が掲載されています。

### 1.8.4 – IRP および IFTA の記録保管期間

IRP の場合、IRP での登録をサポートする走行距離記録は 6 年間保管する必要があります。

IFTA の場合、IFTA 四半期燃料使用税申告書の裏付けとなる走行距離と燃料の記録は 4 年間保存する必要があります。

